

裏磐梯観光物産展が大盛況

本日15日、杉並区役所では、区の交流自治体である福島県北塩原村の観光物産展が開かれました。会場には新鮮野菜や特産品がずらりと並び、多くの来場者でにぎわいました。この物産展は明日も行われます。東京ではなかなか手に入らない珍しい品物を探しに、ぜひお越しください。

北塩原村は福島県の北西部に位置し、磐梯山北麓の裏磐梯と呼ばれる自然豊かな地域は、五色沼や桧原湖など美しく豊かな自然に恵まれています。北塩原村と杉並区は、その豊かな自然や観光資源を活用し、地域活性化に役立てようと、平成16年に「まるごと保養地協定」を締結し、平成24年には災害時に互いに協力しあう「災害時相互援助協定」を結んでいます。

物産展は、自然豊かな裏磐梯の良さを広くPRするため、スタッフが観光パンフレットを配布するとともに、何と云ってもまごころ込めて育てた高原大根や白菜、トウモロコシなどのみずみずしくてうまみがギュッと詰まった秋の新鮮野菜のその美味しさをしてもらうことを目的としています。また、裏磐梯は海岸からは離れた山の中ですが、磐梯山のふもとにある大塩裏磐梯温泉から湧き出る塩水を煮詰めて作った「会津山塩」や特産品の「花豆」を使った煮豆の缶詰「花嫁ささげ」など、東京ではなかなか購入の機会がない商品もあります。そういった商品を販売するのは、北塩原村の地元の方々。郷土の自慢の商品の説明や簡単でおいしい調理法などの会話をしながら、皆さん買い物を楽しんでいました。



今日も、開店の時間には多くのリピーターが並ぶほどの人気で、早々に売れ切れになるものもありました。明日も、10時開店ですので、お早目の来場をお勧めします。

北塩原村～秋の「裏磐梯」観光物産展

【日時】9月15日（火）・16日（水）午前10時～午後3時（売れ切れ次第終了）

【場所】杉並区役所（阿佐谷南1-15-1） 中杉通り側入り口前

【内容】大根、白菜、トウモロコシ、会津山塩、花豆、りんごなどの販売

【その他】買い物袋をご持参ください。

【報道機関 問い合わせ先】

区民生活部文化・交流課 電話 3312-2111（内線3785）